

ボランティア通信 2020. 10 Vol. 242



# ななかま

発行 交野市ボランティアグループ連絡会  
(交野市ボランティアセンター内)

V連絡会 E-mail katano.vltr94@gmail.com  
※メールアドレスが新しくなりました。

Vセンター E-mail katabora1994@katano-shakyo.com



ボランティアを  
紹介してほしい人  
ボランティア活動を  
はじめたい人  
ボランティアセンターに  
お問い合わせください  
(Tel 894-3737)  
(Fax 891-3340)

## コロナ禍 第29回健康福祉フェスティバル中止 ～連絡会行事も今年度は、中止・見送り～

「見送り」とします。

が、これについても、今年度は  
交流会を企画してまいりました  
みとして「ボランティア研修  
を検討し、拡充した新しい試  
ボランティア交流会」の内容  
よび隔年開催していた「登録  
ボランティア交流会」の内容  
また、今年度は従来実施し  
てきた「リーダー親睦会」、お  
も終了しました。

(それに伴い、各実行委員会  
バル同様、感染拡大防止を考  
え、「中止」することとします。  
こと、市民対象の行事である  
でも、市民交流フェスタ」につ  
「市民交流フェスタ」につ  
で決定しました。合わせて、来  
年3月に実施予定としていた  
「市民交流フェスタ」につ  
「中止」と、8月のリーダー会議  
報告を受け、「今年度の参加は  
連絡会としては、この決定  
年間行事も中止・見送り

### 連絡会行事の「中止・見送り」

- ・第29回(令和2年度)健康福祉フェスティバルへの参加 (11月8日)  
※例年、出品・出店にご協力戴きました皆様方には、次の機会によりしくお願い致します。
- ・市民交流フェスタ(令和3年3月6日)
- ・ボランティア研修交流会

※毎年ご協力いただいておりますボランティアセンターの大掃除も中止します。(11月16日)

連絡会のメールアドレスが  
新しくなりました。  
10月より以下のアドレスに変更しました。  
katano.vltr94@gmail.com

「開催中止が望ましい」という結論に至ったとのこと。市健康福祉フェスティバル実行委員会において、「開催は困難」

例年、11月に開催されている「交野市健康福祉フェスティバル」の開催中止が決定されました。新型コロナウイルス感染拡大の動向から、開催時期の感染拡大も懸念されています。このことより、感染拡大防止や住民の安全・安心の確保の観点から、交野市健康福祉フェスティバル実行委員会において、「開催は困難」

なかなか収束が見えないコロナ禍の中、私たちのボランティア活動も今まで通りというわけにはいかなくなりました。少しずつ活動をしているグループもありますが、活動内容によって、まだ休止を余儀なくされているグループもあります。(各グループの現在

の活動状況については、2・3面に掲載しています)

工夫しあい、助け合って

各グループも自粛などで思う存分活動できていませんが、連絡会としては、それぞれ活動内容は違っても、同じボランティアの仲間として、お互いが工夫しあい、助け合っていて、より一層の連携を図っていきたいと考えています。皆さまのご協力をよろしく

## ボラセンよってって～開催！！

コロナ禍の中再開されたボランティア活動もあれば、活動休止を余儀なくされている活動もあって、さまざまです。7月から月に1、2回程度ボランティアセンター活動室を出入り自由で開放しています。これからのボランティア活動から日常のことまで笑顔あふれるフリートークがくりひろげられています。ボランティア活動を再開した人もまだ活動休止中のボランティアさんもボランティアセンターでおしゃべりしませんか？久しぶりの人もはじめてボランティアセンターに来られる人も大歓迎です♪

オンライン参加やICT講座も実施しています。(開催月は希望者が多い月に実施しますので、お問い合わせください。)

### 次回以降の開催のお知らせ

開催日：10/12(月)・11/16(月)・12/2(水)・1/7(木)・2/4(木)・3/8(月)

開催時間：10時～12時 出入り自由

10月は千里金蘭大学の学生さんによる  
健康講座：「認知症予防大作戦 体操で脳も体も元気に！」を開催！

※10月のみ事前申し込み制です。当日はマスク着用と検温をしてからお越しください。  
1月はなかま発行との合同開催！！  
問い合わせはボランティアセンターまで

### リーダー会議(8月25日)

☆会長挨拶  
・コロナ禍と残暑のなかで体調管理に気を付けて

☆連絡会から  
・健康福祉フェスティバル(ふれあい広場)の中止 (1頁参照)  
・市民交流フェスタ/ボランティア交流研修会の中止・見送りに関して、また、イベントに関わる各実行委員会の開催を終了します (1頁参照)

①連絡会助成金「変更申出書」を10月リーダー会議に提出  
②赤い羽根共同募金助成金は8月末締切り、本部申請分は役員に一任

☆各グループから  
コロナ禍の下で、各グループの現況について報告 (2・3頁参照)

☆Vセンターから  
「コロナ追跡システム」の活用について  
大阪880万人訓練の案内、9月4日(金)訓練用エリアメール  
ボランティアサロン開催予定  
8月31日(月) 10時30分から  
(下段に続く)

### 編集後記

▼暑かった夏も去り、朝夕が涼しく、秋の気配が感じられる季節になったが、コロナの感染状況をみるとなかなか遠出する気になれない。▼地域の活動やボランティア活動も自粛が続く中で、活動へのモチベーションを維持することの難しさが指摘され閉塞感が漂っている。▼コロナと共生しながら歩むことでは、道は拓けないとするならば、他人任せでなくそれぞれが知恵を出し合おう。

ユニバーサルデザインについて  
11月26日(木)・12月2日(水)  
移送サービス「外出サポーター」についての説明会 (3頁参照)

ボラセンよってって  
9月16日(水)フリートーク、QRコード・LINEなど  
10月12日(月)千里金蘭大学の学生による健康講座(認知症・フレイル健康予防教室)、事前申込み制  
11月以降、翌年3月まで毎月開催の予定です (4頁参照)

・スキルアップ研修会 10月27日(火)リーダー会議終了後に開催  
「地域福祉活動及び地域ケース会議実践報告」について

# コロナ禍でボランティア活動にも支障 各グループの現況をお知らせします

### いきいき歌体操「HAND」

#### 年内は活動休止です

歌体操を通して高齢者とふれあい「元気に楽しく」が活動のモットーです。そんな中でコロナ禍で、施設の面会制限や地域のサロン活動の自粛など、3月から活動を休止しています。

今後とも変わらぬ状況が想定されまますので、12月末まで引続き活動を休止することにしました。

### 障がい者・施設支援「ふれんず」

#### 利用者さんとの交流を 楽しんでいきます

活動休止中に定例会を持ち、日頃の様子や今後の活動について話し合っているうちに、みんながいつものように明るく笑顔になりました。

現在は各作業所の指示に従い、まだ少ないですが利用者さんとの交流を楽しんで、元気に活動しています。

### 朗読グループ「あい」

#### 録音技術の向上を

毎月各グループで集まり、広報のCDを作製していましたが、今は密を避けるため、自宅で録音するなど柔軟に対応しています。9月からゆうゆうセンターの大規模改修工事が始まるので、さらに各自の録音技術を高める必要に迫られています。

### 手話「さつき」

#### 交流を深めています

6月のボランティアセンター再開後、毎週金曜日の定例会を午前・午後ともに再開しています。コロナ感染防止のため、活動時間を少し短縮するなかで、透明マスク・フェイスシールドを活用しながら交流を深めています。

### 要約筆記「星の会」

#### まずはメンバーで情報交換

新型コロナウィルス感染拡大の影響で3月より休会していましたが、6月24日から新しい生活様式を守り、活動を再開しました。久しぶりにメンバーのみなさんに会えて、近

### 外出介助「かざぐるま」

#### 活動の再開を待ち望む

主な活動の一つに移送サービス利用者との同行がありますが、病院への同行は感染の危険度が高く思われますので活動をストップしています。もう一つの柱である施設の行事支援も停止しています。早くコロナが収まり両方とも活動が再開されることを願っています。

### 手作りおもちゃ・ニュースポーツ

#### 演芸「玉手箱」

#### 子どもたちの笑顔がみたい

3月からイベントがすべて中止となり、手作りおもちゃの場がなくなつてしまいました。再開できる日を待ちながら準備を進めています。子どもたちの笑顔に早く会いたいです。

ニュースポーツは、三密に気を付けないが研修をしています。

況報告、コロナ関連など情報交換をしています。

### 在宅訪問「陽だまり」

#### モチベーションの 維持に苦慮しています

新型コロナ禍の影響で活動が全面停止しています。再開の目途がまったく立たず、メンバーのモチベーションを如何に維持するかが最大の課題です。そのために月1回の定例会議の開催をやり続けたいと考えています。



### 子育て広場「アリス」

#### 10月から子どもたちと再会

6月におもちゃの掃除、整理を行った後は活動を休んでいます。10月から活動を再開しました。「検温・手洗い・マスク着用」など細心の注意を払いながら、子どもたちを見守りたいと思っています。

### 車いすダンス「ひまわり」

#### 今後の活動方法を模索中

私たちの活動は、手をつなぎ、踊ったり、歌ったりするので3月から活動を休止しています。毎月末には電話連絡をしながら情報交換をしています。12月までは休止の予定ですが、社会状況の変化や訪問先の希望によっては活動の再開を考えています。現在月1回の練習と今後の活動のあり方を模索中です。



### 点訳「虹の会」

#### 新しい風が吹きました

活動再開後は、コロナ対策として座席を一方方向にし、消毒、マスクの着用などに留意しています。活動量も一時減らしていましたが、徐々に従来の活動に戻りつつあります。そんな中で新しい風（新人2人）も吹いて、みんなの元気度もUP！気を抜かず、頑張り過ぎず活動しています。

### 介護衣料手作り「糸ぐるま」

#### 介護衣料の製作も再開

6月から活動を再開しています。再開後も依頼が多くみんなで頑張っています。マスクの着用、ソーシャルディスタンスをとり、活動の前後はテーブル、椅子のアルコール消毒を丹念にしています。

今年は健康福祉フェスティバルが中止になり、バザー用に頑張った作品の行方が気になるこの頃です。

### 障がい者との交流「ほほえみ」

#### ボラセンで免疫力向上？

社会参加のしにくい方々との交流の場として毎週木曜日に活動しています。午前中は古切手やベルマークの整理、午後は除菌シートで拭いたトランプ遊びと会話を楽しんでいます。マスク・フェイスシールドを着用し、感染予防に気を付けています。そんな中ですがボランティアセンターへ来ることで、みんなの免疫力は上がっているようです。

### 井手 巧さん

およそ五十年程、施設・行政・教職の分野で福祉の道を歩んで来ましたが、それらの経験を活かすことができると参加させて頂きました。これから何卒よろしく願いいたします。

### 柏木 仁さん

現在高齢者福祉施設内の厨房内で入居者様への食事提供の仕事をさせて頂いておられます。今回ボランティアの活動参加させて頂いたことでしたのでよろしくお願致します。

### なかま編集委員に新顔誕生

4月から「なかま編集委員」の募集をしておりましたところ、二人の男性にお手伝い頂けることになりました。

なかま編集委員は、過去、連絡会役員（現役員と旧役員）プラス若干名という構成で運営されてきましたが、今回は役員経験のないお二人の加入で、新たな視点での広報紙作りに期待を寄せているところです。今回からご参加頂きますお二人のコメントをご紹介します。

## ボランティアサロン

### 外出サポーター説明会

移送サービスを利用するには付添人が必要ですが、ひとり暮らしで家族が遠方の人、家族が仕事で付き添えない人などに代わり、付き添ってくださるボランティアを募集しています。

資格・経験は不要で、身体介護や利用者の金品に触れるようなサポートはありません。関心のある人は事前説明会に参加してください。

とき ①11月26日(木) 午前10時～  
②12月2日(水) 午後2時～  
※1時間程度を予定しています。

ところ ボランティアセンター

対象 交野市または周辺に在住、在勤、在学でボランティアに関心のある人

申し込み・問い合わせ ボランティアセンター  
☎ 894-3737